

## 電気火災を防ごう



ことしも、暖房器具を取り扱う時期を迎えました。電気は、私たちの日常生活になくてはならないものの一つとなっていますが、使い方の誤りや不注意が、火事や感電死の原因に結びついている場合が多いのです。

電気器具を買ったときはよく説明書を読んで、かんたんな知識は身につけておくことがたいせつです。

とくに、電気アイロン、ストーブのつけ忘れ、コンロのあと始末が悪いための事故が多くなっています。

使うときは、コンセントから電気をとるようにしましょう。

また、コンロなど熱を出す器具には、ビニールコードのような熱に弱いものを使わないようにしましょう。電線が、トタン屋根や、モルタル壁の中の金網などにふれると、電気がもれて流れます。

台風などのあとでは、ろう電しやすくなっています。十分注意したいものです。

沖見町はすべて配水地に



廃止される加圧ポンプ場



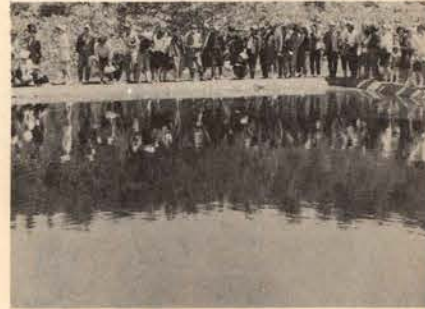
山並に囲まれた信砂取水場



## 第5期上水道拡張工事

# もう水は濁りません

## 浄水施設は新信砂へ新設



浄水施設が設けられる信砂ろ過池

巻ポンプ二台を設置し、沈でん池は、容量二四〇〇m<sup>3</sup>、横流し式沈でんとし、四時間沈でんさせ、濁度を、取除くことが出来ます。急速ろ過池は、一日

処理水量を、一五〇〇m<sup>3</sup>とし、ハーデンジ自動逆洗急速ろ過装置とし、駆動装置二台、逆洗ポンプ二台を設置します。薬品注入設備としては、凝集剤硫酸バンドアルカリ剤（アルカリ度が低いのでソーダ灰を添加する）その他、アルギン酸ソーダーを凝集助剤として、注入する予定です。

この工程は、すべて新信砂の新施設で行なわれます。このように、多額の工事費をかけて行なわれる第5期拡張工事によって、みなさまに、ご満足のいただける水を給水することが出来ます。みなさまの、ご協力をお願いします。

空気と同じように、私たちの生活に欠かすことのできないのが水です。

コックをひねると水がでる。

だれも、この“水道から水が出る”ことに疑問をも

っている人はいないでしょう。

では、いよいよ始められた、第5期工事によって、留萌市の上水道は、どうか変わるのだろうか。

第五期上水道拡張工事五年計画は、留萌増毛間の国道二三一号線の改良工事にもなる水道管の移設から、この機会に、従来から市民の方に、たいへんご迷惑をかけた融雪期、降雨時の汚濁解消（雨がふると水道がにごる）と発展する留萌市の都市計画、諸産業発展のためにも、用水をもっと確保しなければならぬということから、さる四十年から計画が進められてきました。

その工事が、昭和四十五年完成を目標に、総工費三億七千五百万円という大事業が、九月上旬から始められました。

### 五十年には四万七千人目標

留萌市の上水道は、昭和三年に通水され、当時は給水人口一万人を目標にしたものでした。その後、人口の増加とと

昭和50年にはこう変わる

計画年次	昭和50年	現在
給水区域 内人口	49,774人	40,700人
給水人口	47,000人	37,870人
普及率	94.5%	93%
日最大 給水量	14,800m <sup>3</sup>	12,330m <sup>3</sup>
1日平均 給水量	10,340m <sup>3</sup>	9,910m <sup>3</sup>
1人1日 最大給水量	315ℓ	
1人1日 平均給水量	220ℓ	

もに、産業の発展も急速に伸び、過去四回にわたる拡張工事が施され、現在の施設は、四万二千人を給水できるまでになりました。しかし、最近、家庭での水使用量が年ごとにふえ、現在の新信砂ろ過池を通る二五〇ミリ、三五〇ミリ送水管では、まかないきれなくなってきました。

そこで、五期拡張工事では、導水管は、現在のものを利用し、道々交差点（信砂ろ過池）から沖見町浄水場までの十一キロ間に、六〇〇ミリ送水管を新設することにしました。

この、六〇〇ミリ送水管の一本化により、従来の管より自然流水の圧力が強力になり、落差を利用して、水源地から、沖見町配水場まで、自然流水できます。

このため、浜中町にある送水加圧ポンプ場は廃止され、人件費、電力費など企業の合理化をはかります。

現在、留萌市で取水している新信砂川流水は、濁度が普通の雨で三〇度、融雪時になると五〇〜五〇〇度となり、そのような期間が続くので、現施設の緩速ろ過方式を、薬品沈でん急速ろ過方式にかえることになりました。

この浄水施設を、新信砂浄水場構内に新設し、沖見町浄水施設をすべて廃止して、配水池に改造、現貯水量一六二三m<sup>3</sup>を、約七〇〇m<sup>3</sup>貯水することができるようになります。

新信砂に建設される浄水施設に、前処理として、能力一日あたり、一五〇〇m<sup>3</sup>の急速かく拌池を設け、ジェット噴流装置、片吸込渦

### 四十五年完成を目標に

### 浄水施設は一括新信砂へ



進められる送水管切替工事

## 11月は個人事業税(2期)の納期です

個人事業税2期分の納付書(キップ)は、1期分とあわせ、8月にお届けしてあります。

納期限の30日までに、近くの銀行、郵便局、支庁税務課の窓口へ納めてください。



## 追突事故を防ごう

- いつでも、どこでも速度に応じた車間距離を
- 制動灯ブレーキの点検、整備は確実に
- 無理な追い越し、わき見をしないこと
- 早めの合図と早めのブレーキを

